

のう　　じ　　でん　　そう  
農　　時　　電　　送

JA 新はこだてせたな営農センター・JA 今金町

乳牛・肉牛 No3　　檜山農業改良普及センター檜山北部支所　　TEL 84-5514

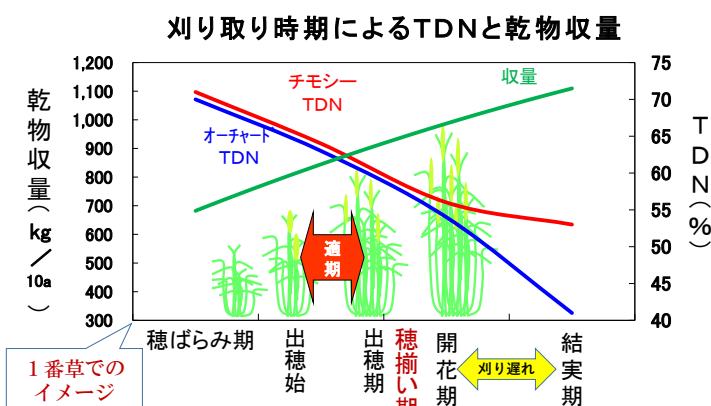
## 牧草の収穫管理について

### 1 刈り取り準備を進めましょう

オーチャードグラスの草地は、出穂が進んでいます。

オーチャードグラスは、刈り取り適期を過ぎると、栄養価と嗜好性が急速に低下します。収量は多少増加しますが、食わない草を収穫しても意味がありません。急いで刈り取りを始めてください。

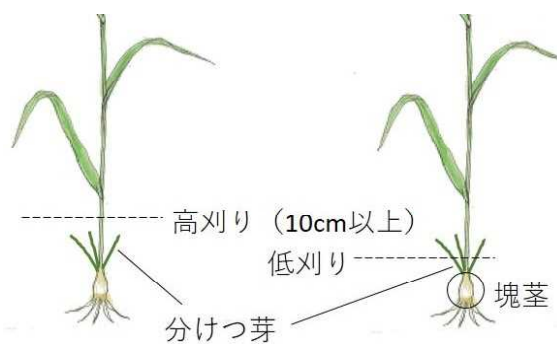
チモシーも早い生育を示しているので出穂状況を確認しながら早めの刈り取りを行ってください。



### 2 高刈りでチモシーの再生力と植生・越冬性を確保しましょう

チモシーは、低く刈り取ると再生力が低下し、分けつ数が減少し、2番草の収量に影響します。

更に低く刈りすぎると、異物の混入などによる品質の低下や、その後の植生や越冬性も悪くなります。推奨されている刈り取り高さ10cmを確保しましょう。



### 3 追肥もしっかり行い2番草を確保しましょう

2番草収量確保のため次のことに留意し追肥作業を行ないましょう。

#### (1) 刈り取り後の追肥の時期

草種により追肥時期が異なるので、草種に合わせ適期追肥に努めましょう。

◎オーチャードグラス主体草地は、直ぐに再生を始めるためできるだけ早く追肥する。

◎チモシー主体草地は、再生が遅いため刈り取り後10日ごろに追肥する。

#### (2) 追肥量

マメ科率	肥料名	施肥量(kg/10a)	窒素	リン酸	加里
5%未満	高度化成565・BB565	30~35	4.5 ~ 5.2	1.8 ~ 2.1	4.5 ~ 5.2
15 ~ 30%	高度化成840・BB840	20~25	1.6 ~ 2.0	2.8 ~ 3.5	6.0 ~ 7.5